



みんなげんきね

令和7年度 6月号 峰小学校 保健室



おうちの人と
一緒に読みましょう。

紫陽花が色を付け、美しく咲き始めましたが、熱中症が心配な時期となりました。また、食中毒にも気をつける必要がある季節なので衛生面でも十分な注意が必要です。

ハンカチはいつも持っていますか？『手をせっけんで洗う』『きれいなハンカチでふく』など、基本的な衛生習慣を身につけましょう。

こんげつ ぼけんもくひょう
今月の保健目標

は たいせつ
歯 を 大切に しよう



～むし歯の治療はお早めに～

歯科検診の結果、治療や検査が必要な人は、なるべく早く歯科医院へ行きましょう。



学年	健康	COのみあり	治療が必要
1	70 (90.9%)	0	7
2	56 (84.8%)	5	5
3	82 (88.2%)	5	6
4	69 (85.2%)	4	8
5	58 (87.9%)	3	5
6	45 (88.2%)	4	2
計	380 (87.6%)	21	33

※ 4月に歯科検診を受けた人数です。

※ COとむし歯、両方ある児童は「治療が必要」にカウントしています。

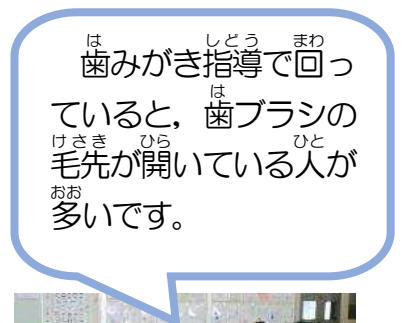
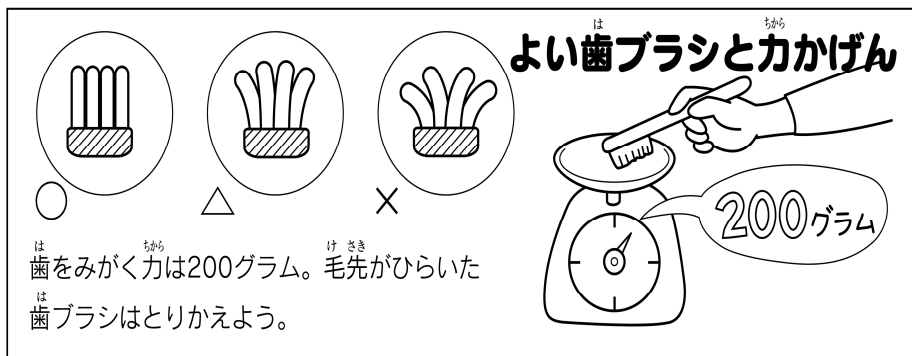
どうして、むし歯や歯周病の治療をしなければいけないのかな？

むし歯の歯の根には病巣があり、そこにあるむし歯の菌が血液にのって全身を回っていきます。それにより、全身におこるあらゆる病気の原因になることがあるからです。
(心臓病・脳血管疾患・腎臓病・糖尿病・目の病気・敗血症など)

乳歯のむし歯は、放っておいてよいのかな？

乳歯のむし歯が影響して、永久歯がきちんとした位置に生えないことがあります。だから、乳歯のむし歯は治療が必要なのです。また、乳歯のむし歯では経過観察ということがあります。それは、進行性のむし歯ではなく、再石灰化という状態になっている場合です。歯科医の判断で、きちんとした管理のもとでの経過観察です。自己判断で乳歯のむし歯だからと放っているのとは違います。

は けさき 歯ブラシの毛先は ひらいていないかな？



6月は「歯の健康月間」を実施しています。
給食後の歯みがき巡視や個別のブラッシング指導
(要観察歯や歯垢の付着等があった児童対象)をして
います。

また、保健委員会の児童が作成した「歯の健康に関する動画」も各クラスで視聴し、よい歯について考える
時間を作っています。



水筒を持ち歩くときの転倒事故に注意しましょう

水筒を、首や肩から掛けていて転倒した際に、水筒が腹部に当たって内臓を損傷する等といった事故が発生しています。学校でも注意を呼び掛けていますが、ご家庭でも以下のことについて、お子様と確認してください。

- ①水筒は、なるべく腹部に抱えないようにする。(可能ならバッグに入れる。)
- ②水筒を首や肩にかけた状態で走らない。
- ③活動(遊び)の際には、水筒を置くようにし、身に着けない。

この他、水筒のひもが首や腕に絡まったり、遊具等に引っ掛かったりすることもありますので、注意してください。

⚠ 治療勧告を配付しています ⚠

定期健康診断の結果、検査や治療が必要なお子様には、「〇〇検診の結果のお知らせ」という治療勧告のお手紙をお渡ししています。

所見があったお子様は、早めに治療を開始することで悪化を防いだり、治療期間が短くなったり、痛みが出る前に治療を終えられたりします。

なにより、体に不調があると、勉強や運動で、本来の力を発揮できなくなってしまう可能性があります。
お子様のためにも、早めの受診をお願いいたします。



※「耳鼻科検診の結果で病院受診する際、耳鼻咽喉科すがわらクリニックを受診いただくと、
所見についての説明ができます。」

学校耳鼻科医 菅原先生 より